

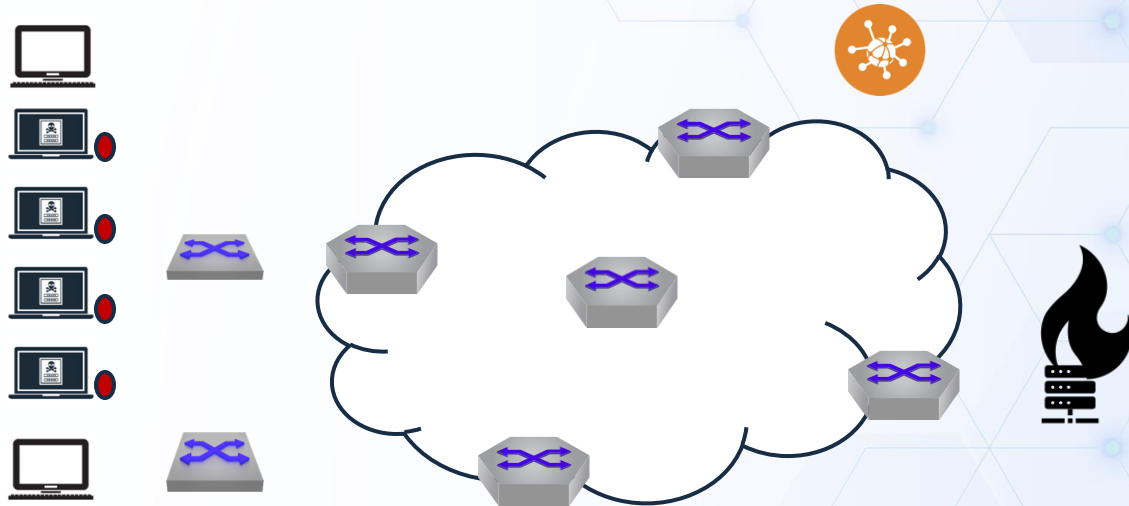


DDOS Protection by L2 switch

Shishio Tsuchiya

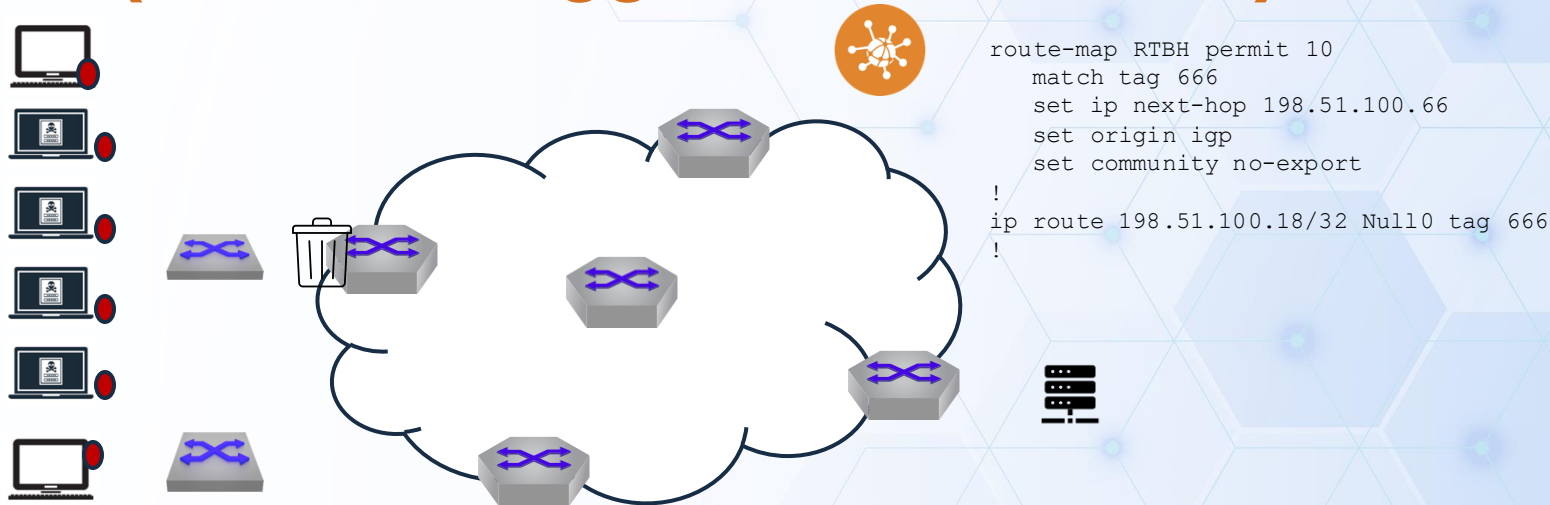
shtsuchi@arista.com

DDOS変化し続けている



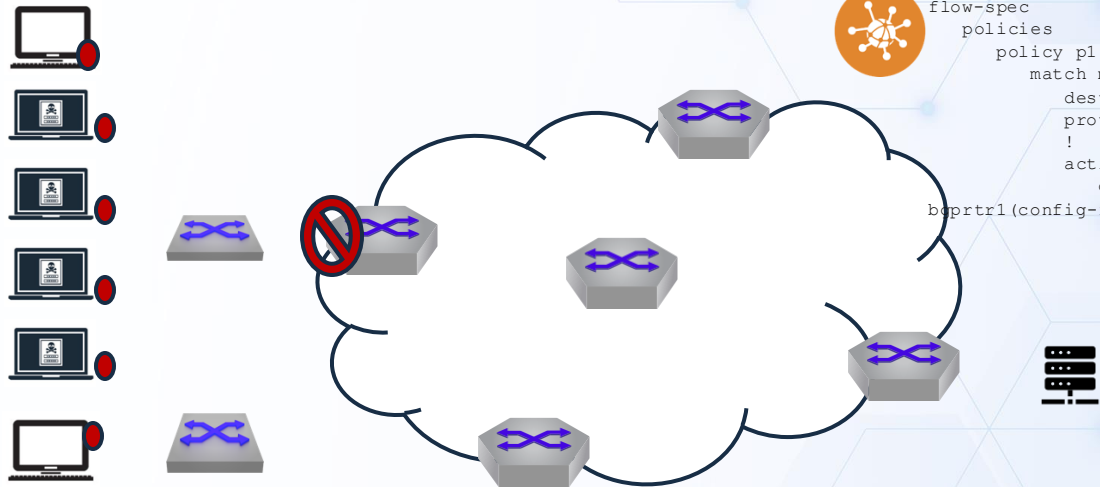
- DDOSはいつも変化してるし、そのトラフィックボリュームは莫大なものに
 - 2024年第4四半期、記録的な5.6TbpsのDDoS攻撃およびグローバルなDDoSの傾向
- サービスプロバイダーのネットワークではどうやってDDOSから防御してるのか？
- RTBH(Remote Triggered Black Hole)がISPでもっとも使われてる技術といえる

RTBH(Remote Triggered Black Hole)



- RTBHはアタックされてるホストを防御する事が出来る
- しかしDDOSでも無いサーバストラフィックにも悪影響を与えてしまう

BGP Flowspec



```
bgprtr1(config)#flow-spec
bgprtr1(config-flow-spec)#policies
bgprtr1(config-flow-spec-policies)#show active
flow-spec
policies
  policy p1
    match m1 ipv4
      destination prefix 10.0.0.0/24
      protocol tcp source port telnet destination port telnet
    !
    actions
      drop
bgprtr1(config-flow-spec-policies)#
```

- BGP Flowspecはフローとアクションを定義できる
- DDOSTraフィックフローに特定して防御する事が出来、通常のトラフィックに影響を与えない

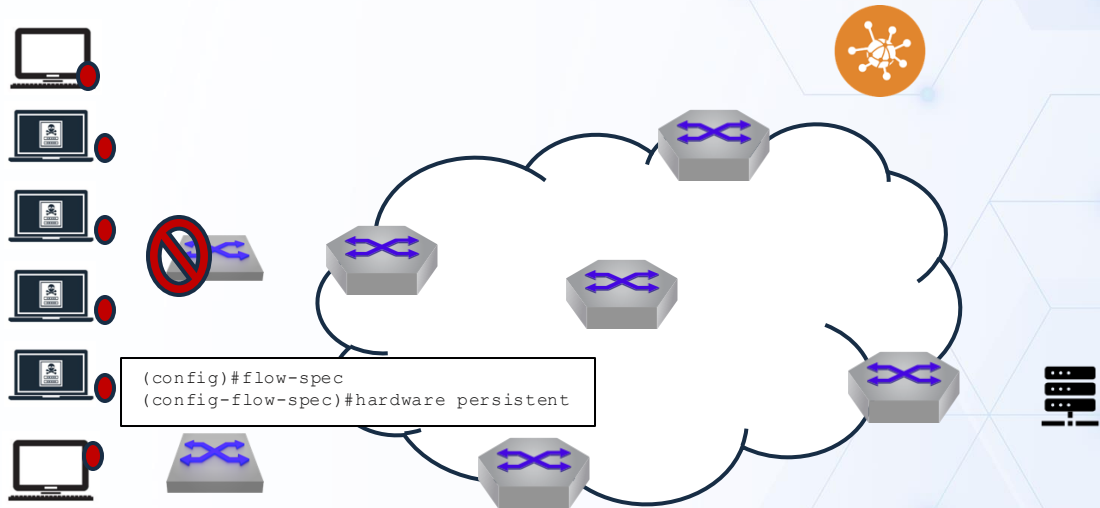
DDOSとIP ACLを再考してみる

- DDOSは IPv4 またはIPv6、MACや他のレイヤー2プロトコルでは無い
- 最近のレイヤー2スイッチはレイヤー2のスイッチングポートにレイヤー3のルーティングポートと同様にL3/L4 ACLを設定する事ができる
- それなら・・・L2ポートにおけるflowspecは役立つかもしれない



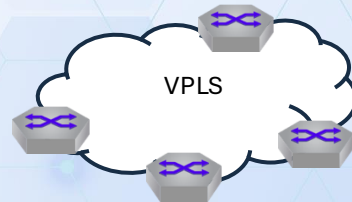
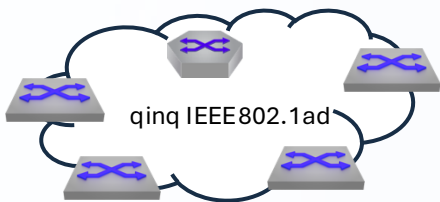
BGP Flowspec on L2 Port

<https://www.arista.com/en/support/toi/eos-4-23-2f/14437-bgp-flowspec#w2wwwqm1viizn>



- 非常に少しの拡張ではあるが、サービスプロバイダーや広域イーサネットサービスに意義のある拡張をした
- BGPをレイヤー2スイッチのノースバンドのACLコンフィグオーケストレーターとして使える
- それはVPLSやEVPN L2VPNのネットワークエッジでも使える

L2ポートへのFlowspecの有効性



- ISPの集約スイッチだけではなく、QinQやEVPN/VXLAN,EVPN/MPLSやVPLS/MPLSの広域イーサネットサービスでも使う事ができる

ARISTA

Thank You

www.arista.com

